

SUMMER PROGRAM IN PORTLAND, OREGON

オレゴン研修旅行2015

2015.9.1 ~ 9.7



Day1

成田国際空港から出発!!!いよいよ、オレゴン研修の始まりです!!

空の旅を楽しんだ後、無事にポートランド空港に到着しました。



1

Multnomah falls(マルチノマ滝)

マルチノマの滝を見学。壮大なスケールに圧倒されました。

長時間のフライトの後でしたが、たくさんのマイナスイオンを浴びて時差ぼけも解消!



2

Hood River(フットリバー)



フットリバーにあるレストランでランチをしました!
その後、ポートランドにあるバラ園へ。美しいバラに囲まれて気分もリフレッシュ!
立派な日本庭園もありました。



3

オリエンテーション

ホテルチェックイン。
翌日からの研修に備え、ホテル内の会議室でオリエンテーションを行いました。
時差ボケで眠気と闘いながら明日からのスケジュールを確認しました!

Day2

1

Meal on Wheels Recourse Center

オレゴン州が在宅介護サービスの一環として行っている食事サービス事業を見学しました。3グループに分かれ、現場でのボランティア体験をしました。アメリカで実際のボランティア活動に参加できるのは、オレゴン研修の大きな魅力の一つ。ボランティアスタッフや高齢者の方々との交流を通じて、現地の状況を肌で感じる貴重な機会となりました。英語でコミュニケーションを取ることも自信がつかしました。



2

オレゴン健康科学大学(OHSU)訪問



車椅子アクセスの行き届いた公共交通機関、路面電車MAXに試乗しました！



オレゴン健康科学大学にて、日本とアメリカの医療制度の違いについて講義をして頂きました。講義を担当して下さった大西えりこ先生は、日本の医療機関で勤務された経験もあり、実体験に基づくお話は大変興味深かったです。

Day3

1

Providence Portland Medical Center



ポートランドにあるプロビデンスメディカルセンターを訪問しました。医療現場のスタッフから直接お話を聞くことができました。医療現場が抱える共通の課題や、アメリカの医療機関ならではの工夫などについて学ぶことができました。その後、病院内のカフェテリアで、スタッフや患者さんに混ざりながらランチを食べました。



乳がんセンター訪問



午後からは、乳がんセンターを見学しました。乳がんセンターでは、乳がん患者が利用するショップもあり、ブラジャーやウィッグ、帽子などが用意されていました。発症から術後のサポートを受けられる施設となっていました。患者の気持ちに寄り添ったサポート体制の充実ぶりに驚きました。ここで学んだことは、将来、医療従事者になってからも役立つものだと思います。



グループ別の病院内見学

リハビリテーション部門、診断イメージ部門、看護部門を、3つのグループに分かれて見学しました。実際の医療機器を使ってのデモンストレーションは、非常に分かりやすく、アメリカの医療現場を肌で感じることができました。



2

Get Fitプログラム



Get Fitプログラムは、乳がんサバイバーの方々が、エクササイズを通じて、健康な生活を送るためのプログラムです。エクササイズが、身体に与える影響を最新機器で測定し、より効果的で安全なプログラムの開発に役立っています。プログラムの見学を通じて、治療を終えたあとも、患者さんが充実した生活をおくるために何が必要かを改めて考えさせられる機会となりました。



Day4

1

ドラゴンボート



ダウンタウンを流れるウィラメットリバーでドラゴンスポーツメンバー(乳がんサバイバーサポートチーム)と共にドラゴンボートを楽しみました。想像以上にハードなスポーツで驚きましたが、美しい湖で仲間たちとボートを漕いだ経験は、素晴らしい思い出になりました。この一体感こそが、ドラゴンボートの魅力であると感じました。



乳がん撲滅運動NPOオフィス訪問

乳がんの啓発活動のシンボルとして知られるピンクリボン運動と深い係わりのあるスーザン・G・コーメン乳がん基金のオフィスを訪問しました。フェスティバルやマラソン大会などさまざまなイベントを行っていることや、寄付によって貧しい人々が医療を受けられる環境づくりをしているとお伺いし、感動しました。



夕食～Edge Field～



20世紀のはじめに建てられた100年以上の歴史を持つEdge Fieldで、伝統的なアメリカ料理を堪能しました。全員が揃って食事をするのは、最後ということで、研修旅行の思い出について語り合いました。



お世話になった方へ感謝の気持ちを込めて色紙をお渡ししました♪



Day5

1

Free time



研修もついに5日目!!
この日は自由行動です!それぞれの時間を楽しみました。

Day6

1

移動&帰国

充実した研修を終えた学生達は無事に帰ってきました。
今回の研修も多くのスタッフ、各施設の関係者の方によって実のあるものとなりました。
本当にありがとうございました。

振り返り

帰国後、参加した学生・教職員で懇親会を行いました。
今回の研修を皆で振り返り、改めて充実した研修であったと実感していました。



参加した学生から

今回の研修を通じて視野が広がり最新の機器を見られたことはもちろん、医療人になるという同じ目標を持った他学科の学生と仲良くなれたのも良かったです。また、将来目指している臨床工学技士の道に一步でも近づけたことがとても嬉しく感じました。

不安であった言葉の壁も、積極的に伝えようとする気持ちがあれば、たとえ英語が話せなくても伝わることも分かりました。

今回の研修に参加できてとても良かったです。

臨床工学科 学生より

毎日充実していて、日本との違いを実感できたり、コミュニケーションの大切さを改めて知ることができました。

“OHSU GET FITプログラム”では、昔からの看護師の制服が飾られていたり、高齢の方を中心とした筋力トレーニングなど様々なプログラムがありました。日本にはこのような施設がないため、アメリカでは様々な方面から医療提供しているということが分かりました。

研修に参加できてよかったです。オレゴンが大好きになりました。

看護学科 学生より

日本では学ぶことの出来ないアメリカの医療事情やボランティア制度を学ぶことが出来てとても良い経験になりました。

乳がん撲滅運動NPOオフィスを訪問し講義を受けた際、ボランティア精神のすばらしさに感動しました。

乳がんに対して、フェスティバルやマラソン大会など、様々な活動をしていることや、病院へ寄付をすることで貧しい人々が医療を受けられる環境づくりもしていることに驚きました。

今回の研修に参加できてとても良かったです。

診療放射線学科 学生より